

2025年5月29日

学校法人三幸学園
大阪ウェディング&ブライダル専門学校
校長 真野 正道 殿

学校関係者評価委員会
委員長 西寺 志裕子

学校関係者評価委員会実施報告

2024年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

1 学校関係者評価委員

- ① 西寺 志裕子（飛鳥未来高等学校大阪キャンパス キャンパス長）
- ② 森崎 成騎（JOB SHOP 株式会社 代表取締役）
- ③ 西村 恭（株式会社ニュー・オータニ ホテルニューオータニ大阪
管理部管理課総務・能力開発統括支配人）
- ④ 萩原 千恵子（株式会社 FLORE 代表取締役）
- ⑤ 時任 希望（2021年度卒業生）

2 学校関係者評価委員会の開催状況

2025年5月26日（会場 大阪ウェディング&ブライダル専門学校 501教室）

3 学校関係者委員会報告

以下「自己評価・学校関係者評価報告書」に学校関係者評価委員会コメントとして記載

以上

2024年度 学校法人三幸学園 大阪ウェディング&ブライダル専門学校 自己評価ならびに学校関係者評価報告書

自己評価報告責任者：副校長 佐藤 俊介

学校関係者評価報告責任者：学校関係者評価委員会委員長 西寺 志裕子

1. 学校の教育目標

学園のビジョン「人を活かし、日本をそして世界を明るく元気にする」、ミッション「人を活かし、困難を希望に変える」のもと、ウェディング分野の学校として「最幸の結婚式を通じて、日本そして世界の家族を明るく元気にする」というビジョンを掲げている。

また「技能と心の調和」を教育理念とし「素直な心、感謝の気持ち、高い意欲を持ち続け、自ら考え、自ら行動することで、社会に貢献する人材」、ウェディング分野として「最幸の結婚式を創り上げることを通じて、新郎・新婦だけでなく、その家族、その人生も幸せにできるNo. 1のプランナー・コーディネーターとなる人材」を育成する人物像とし、専門学校として社会・業界に求められる人材の育成を進めている

2. 前年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

① 前年度重点施策振り返り

■退学率減少

目標:6.5% 結果:7.6%(38名)

内訳:1年生 WP科:19名 BD科:13名 2年生 WP科:3名 BD科:3名

[退学理由の主な理由]

- ・目標喪失や進路変更については例年と変わらない結果となった
- ・学校生活不適應者がやや増加の傾向
- ・年度末退学希望者が増加した

進路変更:2名、学校生活不適應:3名、病気・怪我:2名、結婚・出産:1名、
休学からの退学:1名

退学者の退学理由について、学校生活不適應・病気やケガ・妊娠が理由で退学をした生徒を抜いた場合の退学率については4.3%であった。

今後上記理由で退学に至った生徒達においてハイフレックス授業やオンデマンド授業で退学を防げるのであればハイフレックス授業の拡大を検討する必要がある。

■時代に見合った指導(校則の見直し・生徒指導の見直し)

- ・髪色指定の撤廃(就活・Wプロ行事のみ指定)
- ・欠席した指導の変更(寄り添った指導)、授業の聞き逃しはクラスメイトに自分で聞き教えて

もらう(自主性)、欠席者への電話掛けはしない(生徒へのプレッシャー回避・登校時に指導)

- ・一人になれるスペースを確保(各フロアの踊り場に椅子を設置)
- ・朝活や夜活を活用した個で学べる場の提供

(2025年度ハイフレックス授業の導入をして対策予定)

■行事の参加率向上(チームワーク力や主体性を学ぶ機会のため)

- ・クラス内の団結力を図る(クラスリーダー会の実施)
- ・学年を超えた交流の場(教務イベント・三幸フェスティバル)
- ・教員からの行事応援動画
- ・参加率が2023年度から上回った行事(模擬挙式とコンペティション)
- ・参加率が2023年度から下回った行事(三幸フェスティバルと卒業式(1年生の参加率))

その他

■目標:就職率100% 結果:内定率100%

- ・内定決定後の指導の強化が今後の課題
- ・就職の早期化が進んでいる為、第一志望の企業様への内定へどのように繋げていくか(どのようなサポートをするか)が課題。

② 学校関係者評価委員会コメント

時任委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科) 行事出席率について、一昨年は結婚式に関わる行事ですら参加率が低かったが、その参加率が上がったことが嬉しい。新入社員と年は近いがそれでもギャップを感じることもある。メリハリのある指導がいいのではと感じる。

森崎委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)学校は生徒を預かっているので無断欠席をした場合は、学校から連絡をした方が良いと感じる。

西村委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)ホテル従業員からも一人になるスペースが欲しいと声が上がっていたので必要だと感じる。他にも保健士を入れて相談もできるようにしている。

萩原委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)様々、情報収集して生徒対応されていると感じた。無断欠席をすることは常識的によくないことのため、学校にいる間に教育してもらえると企業としては嬉しい。生徒相談室は出向かないといけないのであればハードルが高くなると思うので校内に設けてはどうか。企業の立場でも就職活動の時期が早まることで困っている。あまりにも早期での就職活動は弊害も出るのではないかと感じる。

西寺委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)欠席者への連絡について、通信制の高校は連絡している。Google チャットを姉妹校で導入しているのでメールや電話より連絡しやすいので検討してはどうか。

森崎委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)社会に出た際に無断欠勤はしないし、企業としては雇い続けたい。サロンでの連絡方法はLINEが多い。

西村委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)電話をかけづらい時は、LINE 連絡でも可能。その後電話をしてくる従業員が多い。メールよりもチャットの方が、既読表示があるため利用しやすく、意思疎通が取れやすい。

時任委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)現場はチャットで連絡している。

萩原委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)当日の欠席は電話で対応している。即対応をしなければならない事が多いためメールは不可にしている。

3.評価項目の達成及び取組状況

(1)教育理念・目標

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか	3
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

① 課題

- ・オープンキャンパス時に実施している保護者説明会では、教育理念や学校方針を丁寧に説明し理解していただいている。
- ・新入生保護者会をオンデマンドにて実施していますが視聴した保護者からのアンケート結果の数値が昨年度同様伸び悩み アンケート回答数:101名 ※新入生数:286名

② 今後の改善方策

- ・新入生の発送物の中で告知も行っているが、次年度に関しては視聴+アンケート回答までもしっかりと促していきたい。
- ・対面や同時双方向などの実施方法を検討中。姉妹校事例として参観日と同日開催などを検討中。

③ 特記事項

- ・アンケート回答者の満足度は高い

④ 学校関係者評価委員会コメント

西寺委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)高校では、入学後にクラス会を実施した。全体で開くと保護者が自分事ではなくなるためクラス単位で実施した結果、参加率が上がった。その他、3者面談も実施した。時間や労力がかかるが協力者ができた状態で運営できるので検討してみてもどうか。

(2)学校運営

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3
人事、給与に関する制度は整備されているか	4
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3

① 課題

- ・人事評価制度が変わった年度であったため、認識統一、周知が課題であった
- ・残業はやや改善されたが、年度末と年度初めの残業時間が多い。3月末まで入学者を受け付けしていることや新年度準備等もあり、学校の特性上、この時期は時間外労働が増加傾向にある
- ・規則としてガイドラインやマニュアルが揃っている

② 今後の改善方策

- ・人事評価の年間の流れの説明や基準の説明を実施、評価者との目線合わせを強化する
- ・人がやるものか、システムなどを活用するものか、業務量の精査が必要となる

③ 特記事項

④ 学校関係者評価委員会コメント

森崎委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)ラインワークスを用いた承認や資料の電子化を進めている。

鑛納教務主任:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)役割分担をし、チーム編成で別の業務にとりかかることで解決できないか検討している。

森崎委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)先生方の環境を整えることで解決できる業務の問題もあると思う

(3)教育活動

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
目標の設定として、教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3
関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	4
職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4
資格(免許)取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保し、組織できているか	3
関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	3
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4
職員の能力開発のための研修等が行われているか	4

① 課題

・授業の進め方アンケート(学園独自の生徒が回答するアンケート)で 13 項目中 10 項目が全国(姉妹校 12 校)平均を下回る結果となった

【下回った項目】難易度/授業に集中できる環境作り/名前を覚えている/授業担当の熱意/スムーズな展開/分かりやすさ/興味を引くような工夫/役立ちを実感/満足度

【上回った項目】一人一人の状況把握

- ・教員間のレベルの差があるため、ボトムアップが課題
- ・成績の基準、試験のルールなどを生徒に理解させることが課題

② 今後の改善方策

- ・平均値を大きく下回っている教員には三幸学園教育開発部のコンテンツを使用しての研修実施
- ・担任は月に一度の研修を引き続き、実施
- ・導入のスライドを全教科統一することで成績基準や単位習得基準の明確化

③ 特記事項

- ・2025 年度は現場でも人気のカメラマンやジュエリーアドバイザーとの契約で教員の確保ができています

④ 学校関係者評価委員会コメント

時任委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)現在は、この学校で学んだことが強みになっている。

(4)学修成果

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
就職率の向上が図られているか	4
資格(免許)取得率の向上が図られているか	3
退学率の低減が図られているか	3
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4

① 課題

- ・退学率の減少、検定合格率の維持と向上
合格率が 2023 年から上回った検定(ドローン検定 外国語検定)
合格率が 2023 年度から下回った検定(ブライダルコーディネーター技能検定 ドレススタイリスト検定)

② 今後の改善方策

- ・オンデマンド科目が検定科目であるため、授業教員より検定対策を実施する
- ・退学日を期末に統一し、冷却期間を設ける
- ・キャリア探究活動のしくみを活用する

③ 特記事項

- ・退学率の目標には至らなかったが、2023 年度より退学率は軽減された。

④ 学校関係者評価委員会コメント

森崎委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)資格を取得できていない生徒を採用しないわけではないが採用時に参考にする。

萩原委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)資格を持っていなくても採用はする。

時任委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)積極的な試験対策をしないことは専門学校で多く資格がとれるという良さを生徒が分かってないのではないかと感じる。資格は学びの証明のため持っている。

西寺委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)各検定協会の方からメリットを説明してもらってはどうか。

萩原委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)資格持っても即戦力ではない場合があるため、即戦力になるように育ててほしい。

鑛納教務主任:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)学科によって同じ検定でもモチベーションが異なっていることも考えられる。

萩原委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)学校で教えている技術が企業で通用していないこともある。

(5) 学生支援

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
学生の生活環境への支援は行われているか	4
保護者と適切に連携しているか	4
卒業生への支援体制はあるか	4
中途退学者への支援体制はあるか	3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4

① 課題

- ・就職活動の早期化
- ・保護者との連携強化
- ・通信制高校出身生徒の増加
通信制高校の入学数調査 2023(12/260:4.6%)と2024(19/263:7.2%)

② 今後の改善方策

- ・保護者への連絡アプリの導入
- ・生徒相談室(カウンセラー)、SSW(スクールソーシャルワーカー)強化
- ・就職早期化への対策として授業内容を再編成し早いタイミングで就職活動のスタートを切るよう促す
- ・通信制高校からの入学者に対するサポート体制を整える

③ 特記事項

- ・毎月、振り返りアンケートを実施し、面談希望に関する項目を設置している。希望するタイミングに希望する教員との面談を実施

④ 学校関係者評価委員会コメント

特になし

(6)教育環境

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
学内外の実習施設,インターンシップ,海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
防災・安全管理に対する体制は整備されているか	4

① 課題

特になし

② 今後の改善方策

・ハイフレックス授業の教室を準備

・インターンシップ選択者数・継続率の向上

2023年度2年生 1年時 127人履修し、69人が2年も継続

2024年度2年生 1年時 107人履修し、51人が2年も継続

③ 特記事項

④ 学校関係者評価委員会コメント

森崎委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)各校でハイフレックス授業を実施するのではなく、オンラインで全国の該当生徒をつなぎ授業を実施すれば、手間も省けるのではないかと感じる。

(7)学生の受入れ募集

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
入学選考は、適性に行われているか	4
学納金は妥当なものとなっているか	4

① 課題

近年高校生にとって多種多様な学び方がある中で、どの高校生にも分かりやすく端的にウェディング・ブライダル業界の魅力が伝わるよう、地域広報室と連携をとりながらオープンキャンパスや高校ガイダンスを実施している。

② 今後の改善方策

高校生の状況や環境に合わせた対応をする(ナイトオープンキャンパスや平日個別相談)

③ 特記事項

なし

④ 学校関係者評価委員会コメント

西寺委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)通信制は学校によっては全く通学しないところもある。個別対応の塾のような授業のところもある。それがオープンキャンパスに参加するより、個別相談の増加につながっている要因かもしれない。

(8)財務

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

① 課題

【中長期計画】

なし

【予算・収支計画】

なし

【会計監査】

なし

【財務情報の公開】

なし

② 今後の改善方法

【中期計画】

今期は第3期中期計画(2023 年度～2027 年度)の2年目にあたり、中期計画及び進捗状況はホームページ上に公開している。

【財務情報の公開】

なし

③ 特記事項

第3期中期計画については、東京未来大学及び小田原短期大学の中計改定に加え、東京みらい中学校及び支援学校仙台みらい高等学園の内容を追加し、第3期中期経営計画(第2版)として改定する予定である。

④ 学校関係者評価委員会コメント

特になし

(9)法令等の遵守

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
関係法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4
自己評価結果を公開しているか	4

① 課題

特になし

② 今後の改善方策

特になし

③ 特記事項

- ・生徒の個人情報に関しては職員室内の施錠できる場所にて保管を徹底
- ・教員用 PC の持ち帰り禁止、USB の使用禁止について全教職員、講師に周知徹底している
- ・30 分の使用が無ければ、PC に再ログインが必要な設定になり、個人情報の漏洩対策となっている

④ 学校関係者評価委員会コメント

森崎委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)先生方の休憩は取れているか。最近では企業も管理が厳しくなっている。職場環境を整えることで教員の定着率アップにつながるのではないかと。

(10)社会貢献・地域貢献

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4

① 課題

特になし

②今後の改善方策

特になし

③ 特記事項

石川県能登半島震災ボランティア

西中島地区の盆踊りにて浴衣の着付けやヘアメイクの実施

堺ブレイザーズイベントヘアアレンジ・フェイスペイントの実施

辻学園行事 ヘアメイクスタッフ

成人式でのヘアメイク(アルバイト)

関西万博でのヘルスケアパビリオンでの発表を2025年度実施予定

④ 学校関係者評価委員会コメント

鑛納教務主任:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)企業の方と産学連携を強化したいと考えている。生徒への機会の提供や主体的に活動することで学びに繋げたい。

萩原委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)6月20日に教会での撮影をふくめたイベントがあり、生徒に協力してもらいたい。

森崎委員:(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)能登でボランティア予定している。生徒に協力してもらえるか。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

西村委員：(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)ダメなことはダメと教えることで、企業に就職したときに困らない。

萩原委員：(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)数年前までは中途採用だけだったが最近では新卒を採用するようになった。新卒であっても出来るだけ現場で活躍ができる即戦力が欲しいと感じる。

西寺委員：(ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイク&ドレス科)飛鳥姉妹校生だけで全国に3万8千人くらいいる。10人に一人は通信制高校の時代になっている。学校によっては登校が全くなくても卒業できた生徒もいる。そういう生徒がいることを専門学校は、把握し社会人育成をしないと企業に迷惑がかかる。高校ではタブレットとテキストしか持っていないが専門学校になると紙に戻る。欠席についての指導は高校でも実施しているので、成長させて企業に送れるように教育してほしい。

以上